

# 楽しく知ろう!消費生活2019

を開催しました。

消費生活センターでは令和元年11月29日(金)30(土)に、ル・シーニュ2階GIG COURTにて「楽しく知ろう!消費生活2019」を開催しました。両日ともに天候に恵まれ、896人と大勢の皆様にご来場いただきました。

多くの方々、企業、機関にご参加ご協力をいただき、消費生活に関する様々な情報をご紹介・ご提供できました。

<参加団体 7団体>

キューピー(株) 船山(株) 府中警察署 府中消防署 健康推進課(府中市)  
ごみ減量推進課(府中市) 消費生活センター

## 消費生活講座 開催日程

消費生活センターでは、暮らしに役立つ消費生活講座を実施しております。専門講師による講座を無料で受けられますので、ぜひご参加ください。

### ①オンライン時代のゲームの安心・安全に向けて

日時 令和2年3月17日(火)午後2時～3時半  
会場 ル・シーニュ6階 第3会議室



### ②「見えないお金」のトラブル防止 —キャッシュレス決済について—

日時 令和2年3月26日(木)午後2時～3時半  
会場 ル・シーニュ6階 第3会議室

※受講をご希望の方は消費生活センター(☎042-360-3320)にお申込みください。  
なお、定員がございますのでご了承ください。

## 消費生活センター 休館日のご案内

土・日曜日、祝日・年末年始は  
お休みです。

2020年3月							2020年4月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14	8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21	15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28	22	23	24	25	26	27	28
29	30	31					29	30					

2020年5月							2020年6月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2					1	2	3	4	5	6	7
3	4	5	6	7	8	9	8	9	10	11	12	13	14
10	11	12	13	14	15	16	15	16	17	18	19	20	21
17	18	19	20	21	22	23	22	23	24	25	26	27	28
24	25	26	27	28	29	30	29	30					
31													

■は休館日

消費生活だよりは7・9・12・3月の年4回発行し、市の施設や関係機関等で配布しています。

問合せ先  
府中市生活環境部経済観光課  
消費生活センター  
TEL 042-360-3316  
FAX 042-351-4605  
Eメール shouhi@city.fuchu.tokyo.jp

# 府中市

# 消費生活だより

No.40 令和2年3月発行

編集・発行  
府中市生活環境部  
経済観光課  
消費生活センター  
〒183-0023 府中市宮町1-100  
Tel.042(360)3316

## 知っていますか? エシカル消費!

～人や社会、環境に配慮した消費行動～

私たちは毎日、ものを買ったり、食べたり、使ったり、何らかの消費をして生活しています。買い物でどの商品を買うか選ぶとき、価格、品質、安全性などをチェックすると思いますが、皆さんは、その商品が作られた背景やその商品を選んで購入することの影響などについて考えたことはありますか。

エシカル(ethical)とは「倫理的・道徳的」という意味で、エシカル消費とは「人や社会、環境に配慮したものやサービスを選んで消費すること」をいいます。

今号では日々の暮らしの中で身近に取り組めるエシカル消費の行動例などを紹介します。



「おかしいな」「困ったな」と感じたらひとりで悩まず消費生活センターにご相談ください

## 府中市消費生活センター

相談専用 ☎042-360-3316

相談時間 月～金曜日(祝日・休館日除く)

午前10時～正午/午後1時～4時

相談場所 府中市宮町1-100 ル・シーニュ6階

対象者 市民、市内在勤・在学の方

相談方法 電話、または来所



## 買い物をするときにできること

- マイバックを持参する
- 必要なもの(食品)を必要な量だけ購入する(食品ロスの削減)
- 価格の安さだけでなく、長く使えるものを選ぶ
- グリーン購入※など環境に配慮した商品を選ぶ  
※製品やサービスを購入する際に、環境への負荷ができるだけ小さいものを選んで購入すること。
- 森林保全につながる木・紙製品や、海洋環境・水産資源を守って獲られた水産物を選ぶ
- 地元の産品を購入する(地産地消)
- 被災地の産品を購入する(被災地支援)
- 福祉施設で作られた産品を購入する(障害者の自立支援)
- フェアトレード※産品を購入する  
※開発途上国の作物や産品を適正な価格で継続的に購入することにより、開発途上国の生産者・労働者を支援する貿易の仕組み。
- 寄付付き産品を購入する
- エシカル消費に関連する認証ラベル・マーク※のついた産品を選ぶ など



※認証ラベル・マークの一例です。(東京暮らしWEB※より)

 <p><b>エコマーク</b> 「生産」から「廃棄」にわたるライフサイクル全体を通して環境への負荷が少なく、環境保全に役立つと認められた産品につけられる環境ラベル</p>	 <p><b>国際フェアトレード認証</b> 開発途上国の原料や産品を適正な価格で継続的に購入することにより、立場の弱い開発途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を目指す国際フェアトレードの認証ラベル</p>
 <p><b>MSC認証</b> 持続可能で、環境に配慮した漁業で獲られた水産物の証、MSC「海のエコラベル」</p>	 <p><b>GOTS</b> (オーガニック・テキスタイル世界基準) オーガニックのコットン、ウール、麻、絹などの原料から環境的・社会的に配慮した方法で作られた繊維産品につけられる認証ラベル</p>
 <p><b>FSC®認証</b> 適切に管理された森林の木材とその木材から作られた産品であることを証明する認証ラベル</p>	

※消費生活にかかわるさまざまな情報を提供している東京都の情報サイト

## 買い物以外でできること

- 食べ残しを減らす(食品ロスの削減)
- マイボトルを持ち歩く
- 省エネや節電・節水につながる行動を実践する
- ストローなど使い捨てプラスチックの使用を減らす
- ごみについて、3R(リデュース(発生抑制)、リユース(再使用)、リサイクル(再資源化))を心がける など



## 実は身近なエシカル消費



エシカル消費というと、少し難しく感じるかもしれませんが、紹介した行動例の中には皆さんが日常的に実践しているものも含まれているではありませんか。エシカル消費は実は身近で、誰にでもできるものがあります。

## 持続可能な社会につながるエシカル消費

多くの消費者が人や社会、環境に配慮したものやサービスを意識してエシカル消費を進めることで、より適切な消費と生産のパターンが確保され、持続可能な社会の実現につながるとされています。

皆さんも無理のない範囲でエシカル消費を取り入れてみませんか。